

中国語発音公開講座開く——“わんりい”初の取り組み

講師：鈴木繁先生（日中学院の元副学院長）

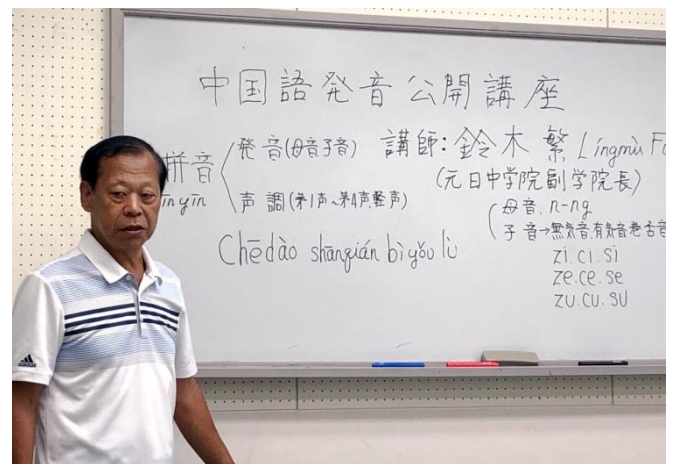
2019年10月20日(日) 会場:まちだ中央公民館・視聴覚室

“わんりい”はこれまで中国語教室を主宰してきましたが、今回は発音に限定した公開講座を企画しました。講師は、日中学院の元副学院長の鈴木繁先生、会場はまちだ中央公民館・視聴覚室。主として初心者のための講座として募集しましたが、参加者10名の内全く中国語を習ったことの無い人2人、ずっと以前に習ったけどすっかり中国語を忘れた人(失礼)4~5人、残りの方は現在中国語教室で習っている人といった構成になりました。

当初通常の授業のように先生に相對して黒板に向かって勉強するのかなと思っていましたが、鈴木先生はまず長テーブル二つを合わせ、二人が向き合うように直されて講座はスタートしました。現在習っている方も全員発音の基本から正確に習ったことのある方は皆無で、鈴木先生の理論的、かつ平易なご指導は時間の経過を忘れるほどでした。中国語の母音と子音における口の開け方を向かい合った二人がお互いの口の形を確認し合ったり、日本人が苦手な「n」と「ng」の発音のやり方、また「zi」と「ze」と「zu」の耳での聞き分け方などを色々な角度でご指導を受けましたが、一貫して言われたのは「母音がいかに大切か」ということでした。鈴木先生からは、「二人の初めての方は、基本に忠実でいいですよ」とお褒めの言葉がありました。少し習っている人はどうしても癖(?)が抜けきらないところがあるようです。以前習った方や現在中国語を習っている方は、もう一度原点に戻る

ことが出来て納得の授業となりました。この講座は午後1時半から4時半までの3時間でしたが先生のユーモアのある話を聞きながら予定した時間を楽しく過ごすことが出来ました。現在中国語を学習中の方からも、勉強を始める前にこのような講座を受けてから通常中国語講座を受講すればよかった、という声がしきりでした。

町田における公開講座は今回だけですが、この講座は参加者の評判も良く皆さんのご要望を受けながら来年の開催を検討する予定です。
(寺西俊英)



熱心に指導される鈴木先生



向かい合って受講する皆さん